

2025 年 5 月 15 日

報道機関 各位

**被爆 80 年 長崎大学「継承と行動」プロジェクト
国連軍縮研究所 ロビン・ガイス所長
長崎訪問 記者会見**

ジュネーブにある国連軍縮研究所（UNIDIR）のロビン・ガイス所長が、5 月 21 日（水）開催の核兵器廃絶市民講座『平和と軍縮における対話の大切さ』（主催：核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC））の講演などのため、長崎を訪れます。5 月 21 日（水）午前中には永安武長崎大学長、5 月 22 日（木）午前中には鈴木史朗長崎市長を表敬訪問する予定です。

つきましては、市長表敬直後に記者会見を下記の通り開催いたしますので、ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。平和や軍縮について幅広い見識をお持ちのガイス所長に、核軍縮の現況への評価、長崎訪問の意義などをお尋ねいただく機会になれば幸いです。なお、特定の国の政策に関わる問題には回答されませんので、予めご了承ください。

記

- 日 時： 2025 年 5 月 22 日（木） 9：30～10：15
- 場 所： 長崎市役所 7 階 記者会見室（※長崎大学ではありませんのでご注意ください。）
- 出席者： ロビン・ガイス 国連軍縮研究所 所長
吉田 文彦 長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA） センター長
- 通 訳： 逐次通訳あり

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学核兵器廃絶研究センター

TEL: 095-819-2164 Email : recna_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp